

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方 法	● 研究の名称 気管支肺胞洗浄検査の回収不良の予測因子の検討 - 後ろ向き研究 - ● 研究の対象 2013 年 1 月～2018 年 12 月に当院にて気管支肺胞洗浄検査を受けた方 ● 研究の目的 気管支肺胞洗浄(BAL)は、肺の細胞/液性成分を採取する確立した気管支鏡手技です。BAL 液(BALF)の解析は呼吸器疾患の診断に重要な役割を担っています。BAL は比較的安全な検査ではありますが、心疾患や出血素因などのリスクを有する患者では注意が必要です。また、BAL 検査手技の質は、BALF の結果解釈に影響することが知られています。特に BALF の回収率が低い場合には、その結果の信頼性が低くなってしまいます。したがって、BAL を行うかどうかの適応については、患者さんの検査に対するリスクや回収不良の可能性を勘案して慎重に検討する必要があります。しかしながら、いまだ BALF の回収不良を予測できる因子についてはよくわかっていません。そのため、BALF の回収率に影響する因子を明かにするために、本研究を計画しました。 本研究は、浜松医科大学の倫理委員会の許可を得て行われます。あなたの診療録（カルテ）や過去に撮影された胸部 CT から情報を抽出して解析を行います。保存された血液などの試料の利用や、この研究のために新たな試料を採取することはありません。したがって、あなたに新たな負担はありません。また、カルテからの情報の抽出の際には個人情報削除しますので、あなたの情報が流出することはありません。 ● 研究の期間 2020 年 2 月から 2024 年 12 月まで
-----------------------------------	---

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

	●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では、外部機関に試料・情報を提供することはありません。
利用し、又は提供する試料・情報の項目	●研究に使用する試料・情報： 診療録（病歴、治療歴）呼吸機能検査結果、胸部 CT データ、気管支鏡検査結果（BAL に関する結果）
利用する者の範囲	●共同研究機関の名称及び研究責任者 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	●研究責任者 浜松医科大学 医学部 内科学第二講座 須田隆文
試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）	あなたの情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

	診療科：内科学第二講座 担当者：穂積宏尚 TEL：053-435-2263 FAX：053-435-2354
--	---